

「鍛国研〇〇ゼミ」づくりの呼びかけ

全国の心ある教師の皆さん！ 皆さんの近くで小さな楽しいゼミを気軽に作りませんか？
すでに作ってあるところは、そのままお続け下さい。新しく作られることも大歓迎です。
「勉強はみんなで。実践，実行は一人で」と申します。一人ではなかなか勉強は続かないものですが、仲間とならば続きます。私もずっとサークルで育てられて来ました。そして、
学び合う仲間との出会いが、教師人生を何倍にも楽しく、充実させてくれることを実感しています。次の言葉をお互いの励みとして心新たな出発をと、心からお誘い申し上げます。
一人でも！ 一人から！

1. 目的

「鍛える国語教室」の主張を中心として、
「仲間と学び、仲間と伸びる」為に集う。

2. 名称

新たに発足する場合は、原則として地域名
を入れ、例えば「鍛国研空知ゼミ」などとして
下さると有難いです。

3. 主張とキーワード

- ① 言語人格並びに指導力の開発と向上
- ② 言語技術並びに指導力の開発と向上
- ③ 授業技術並びに指導力の開発と向上

- ・基礎・基本の徹底
- ・向上的変容の保障
- ・見える学力，使える技術
- ・鍛える
- ・「進みつつある教師のみ，人を教える権利あり」
- ・謙虚

4. 活動内容

- ① 主張に基づく理論学習
- ② 鍛国研理論の実践研究
- ③ 学習会の企画運営参加
- ④ 関連各種と書類の執筆
- ⑤ ゼミからの自主的発信
- ⑥ その他有益な各種活動

5. 登録

積極的にゼミ相互の交流を推進する為、原則的には統括ゼミへの登録をし、ネットワークによる全国規模の情報交流を図りたい。統括ゼミは当分の間「鍛国研空知ゼミ」が担当する。

機関誌や関連図書，Eメール等による積極的な交信，交流，連携を図り，追い追いにそれらを充実していきたい。行く行くは，地方別学習交流会なども開けるようにしたい。

裏面も御覧下さい。

補足的な説明

1. 目的

前掲の直接目的の他に、優れた実践者の発掘、育成、紹介という間接目的がある。

2. 名称

「支部」では、本部に従属する感がある。それぞれの自主性、主体性を尊重するために「〇〇ゼミ」とする。統括ゼミとの連携を密にするが、それによる拘束は何もない。

3. 主張とキーワード

凡そ一つの呼びかけをしていくに当たっては、その骨格を明示し共通の目的を確認し合う必要がある。主張の3点はいずれも現在の国語教育界の希薄部分であり、同時に常に充実を期していくべき基本的課題である。我々はこの当面かつ不易の課題に正対し、鋭意その実践的解決に当たりたい。キーワードもまた同様の重要事項である。

4. 活動内容

ここに揚げた7つは、いわば活動の例示であって拘束するものではない。但し「鍛国研〇〇ゼミ」という以上、一応の合意の上に学び合いたい。

なお、サークルで学ぶほどの志を持つ人々ならば、他の研究団体への重複参加をされていることだろう。大いに他の団体との交流を図りつつ実力を付けて欲しい。様々な場における出会いを歓迎し、期待したい。

5. 登録

志を同じくする皆さんとの絆を強めるべく全国ネットワークを作りたい。幸いにして、「鍛国研空知ゼミ」の各位が統括ゼミの任を担当してくれている。

是非、PCメールで登録をして戴きたい。以後努めて密接な連携を取り合って進みたい。なお、連携の仕方については以後大いに登録各ゼミの意向を反映していきたい。

登録先と登録事項

PCメール

naoir2006@topaz.plala.or.jp

柳谷直明 宛

勤務先 三笠市立三笠小学校

〒068-2161 北海道三笠市本郷町485-1

TEL 01267-2-2010

Fax 01267-2-2401

今後の交流を深めていきたいと思えます。

イベント企画、学習会開催をお手伝いします。手弁当で学び合ひましょう。

次の内容を登録して下さい。

①ゼミの名称、②ゼミ員名簿（氏名、PCメール・アドレス、学校種等）③代表者氏名、④各人の研究テーマ、その他

6. 関連図書、機関誌等

私家版『鍛える国語教室』（空知ゼミ発行）

『日本言語技術教育学会』等との連携も図りたい。

鍛国研MLも運営しています。参加費無料です。是非、御参加下さい。

(24年4月現在)